

小田原市長選挙 中盤戦から終盤戦に向けて皆さんの応援を！

5月13日（水）小田原市長選挙は中盤戦を迎えました。

加藤憲一候補は、現在も新型コロナウイルス感染症対策をはじめ様々な市政運営に現職の市長として日中は公務に専念しています。公務が終了して以降の午後8時までの限られた時間で選挙活動を行っています。

街宣についても加藤憲一候補を応援する議員の皆様が中心となり、市内全域の地域を周り加藤市政の12年間の実績とこれからの小田原の歩みについて市民の皆様に訴えています。総仕上げの9つの重要テーマを掲げていますが、特に「支え合い、共に生きる自治基盤の強化」・「安心して暮らせる社会システム・制度へ」・「共同の進化、誰もが負担・受益する社会」など私たち連合と同じような政策を実現しようとしています。さらに、重要テーマに追加すべき取り組みについても柔軟に進めようとしています。

新型コロナウイルス感染症対策としての緊急事態宣言発令中というこれまでに経験のない選挙戦となっており、大変厳しい選挙戦となっています。

連合神奈川傘下の産別・単組の組合員の皆様をはじめ小田原・足柄地域連合の加盟労組の組合員の皆様には、「投票に行こう！」を再度徹底していただき、期日前投票も含めご家族と一緒に必ず投票に行ってくださいようお願い申し上げます。今だからこそ連合の力を発揮しましょう！！

小田原・足柄地域連合議長 安池 厚二

